

令和3年度 子育て世帯への臨時 特別給付

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、子育て世帯を支援するための一時金を支給します。

●問・子育て支援課 TEL 23-11278

申請が必要な人

・「対象児童」のうち②または③の該当者は申請が必要となります。ただし、②のうち12月24日（金曜）と28日（火曜）に、すでに臨時特別給付金を受給した人は申請不要です。
※支給対象者が公務員の世帯は、対象児童①～③のいずれの場合でも申請が必要です。

申請期限

・令和4年2月28日（月曜）
※ただし新生児（令和3年9月以降生まれ）は別途案内します。

その他

・12月24日（金曜）・28日（火曜）にすでに受給した人は、申請の必要はありません。
・令和3年9月分の児童手当を他市町村で受給している人は、受給した市町村で受給方法を確認ください。
・高校生等の養育者は、主たる生計維持者の令和3年9月30日時点での所在地で支給となるためご注意ください。

配信する内容（選択可能）

- 防災情報
風雨、地震、火山などの自然災害、避難情報および国民保護の情報
- 火災情報
火災の情報
- 交通・防犯情報
交通安全情報や防犯に関すること、不審者情報などの情報
- 行方不明者情報
行方不明者情報の情報
- 感染症等・防疫情報
流行性の疾病や家畜の疾病、防疫などの情報
- 健康づくり情報
健康づくりの情報
- 暮らしの情報
地域の暮らしの情報
- 市政情報
市の施策や地域振興などの取り組み情報

その他の機能

お住まいの地区（行政区）を選択することができるようになりました。

対象児童

- ①令和3年9月の児童手当の支給対象児童
(平成18年4月2日～令和3年8月31日生)
 - ②令和3年9月以降生まれの新生児
(令和3年9月1日～令和4年3月31日生)
 - ③高校生等で主たる生計維持者の所得が児童手当の所得制限額未満の児童
(平成15年4月2日～平成18年4月1日生)
- ※①～③ともに児童手当の特例給付受給者は対象外

支給額

・児童1人当たり一律10万円

支給対象者

- ・児童手当受給者（特別給付受給者を除く）
- ・高校生等のみの世帯は主たる生計維持者

申請書

・市ホームページからダウンロードするか、子育て支援課窓口で配布します。

申請に必要なもの

- ・申請（請求）者本人確認書類
 - ・受け取り口座を確認できる書類（通帳・キャッシュカード）
 - ・令和3年9月の児童手当給付が確認できるもの（公務員のみ）
- ※所得証明や住民票などが必要なこともあるため、問い合わせください。

小林市 メール配信サービス が変わります

1月から「小林市防災・防犯メール」がリニューアルされ、「小林市メール配信サービス」となります。これまでの内容に加えて、配信履歴の確認ができますので、ぜひ登録をお願いします。

●問・危機管理課 TEL 23-1175

※「小林市防災・防犯メール」の登録者は再登録の必要はありません。

登録方法

- ①右のQRコードを読み込んで空メール（t-kobayashi@sg-p.jp）を送信
- ②届いたメールに記載のURLをクリック
- ③利用規約を確認
- ④配信を希望する情報などを選択して登録



「美しい自然」や「安心して住めるまち」が高評価

第2次小林市総合計画の各分野（にぎわい、いきいき、まなび、くらし）の「基本構想」の満足度を調査しました。特に平均値が高い項目は、「美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める」、「安心して住めるまちである」など「くらし」分野の満足度が高い結果となりました。平均値が低い項目は「人が集まってにぎわいがある」、「身近に文化・芸術を感じられる」などでした。

新型コロナウイルス感染症の影響も調査

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響についても調査。感染拡大に伴う生活の変化については、「精神的負担」が増加し、「交流」、「外出」、「文化・芸術活動」、「地域活動」の機会が減少した人の割合が大きくなりました。また、コロナ禍での施策の緊急度やコロナ禍後の施策の重要度については、「地域医療体制の確保」や「子育て支援」が高くなりました。これらの意見を参考にし、「後期基本計画」に反映するなど、今後の市政運営に活用します。

基本構想の評価 (R1・R2 まちづくりアンケートより)		基本構想の「目指す状態」を「そう思う4点、ややそう思う3点、ややそう思わない2点、そう思わない1点」の4段階でアンケートを行い、その平均値を算出しています。		まなび	
将来都市像	2.90 (R01)	いきいき	2.60 (R01)	身近に文化・芸術を感じられる	1.89 (R01)
	2.80 (R02)	高齢者が元気でいられる	2.70 (R02)	市民総がかりの教育が行われている	1.82 (R02)
にぎわい	1.84 (R01)	いきいき	2.05 (R01)	くらし	3.35 (R01)
	1.71 (R02)	障がい者が夢や目標を持てる	2.06 (R02)	美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める	3.35 (R02)
にぎわい	1.91 (R01)	いきいき	2.28 (R01)	くらし	3.02 (R01)
	2.07 (R02)	子育てがしやすい	2.34 (R02)	安心して住めるまちである	3.04 (R02)
いきいき	2.25 (R01)	まなび	2.23 (R01)	くらし	3.18 (R01)
	2.16 (R02)	みんながいつまでも学べる	2.20 (R02)	今後も小林市に住みたい	2.95 (R02)

新型コロナウイルス感染症の影響 (R2 まちづくりアンケートより)

精神的負担		交流する機会		外出する機会		文化・芸術活動の機会		地域活動の機会	
増	49.2%	増	0.9%	増	1.6%	増	0.4%	増	0.3%
無	48.2%	無	32.0%	無	22.6%	無	52.4%	無	54.9%
減	2.50%	減	67.1%	減	75.8%	減	47.2%	減	44.7%

令和2年度 まちづくり 市民アンケート結果

市では、「第2次小林市総合計画（将来都市像：みんなであらゆる笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市）」実現に向けてさまざまな事業を推進しています。この将来都市像を達成するために、市内各地域、幅広い世代の意見をまちづくりに反映することを目的に「まちづくり市民アンケート」を毎年実施しています。

●問・企画政策課 TEL 23-0456

INFORMATION

今年度もアンケートを実施します

市全体の傾向を把握するための極めて重要なアンケートですので、ご協力をお願いします。

- アンケートの取り扱い
 - ・無記名で個人を特定する内容は含みません
 - ・結果は市ホームページや広報紙などで公表
- 対象者
 - ・市内在住の満16歳以上の人を無作為抽出
- 問い合わせ先
 - ・企画政策課 TEL 23-0456

令和2年度アンケート概要

- ◆ 実施日 令和3年2月8日～2月26日
- ◆ 配布枚数 2千部
- ◆ 回収数 890部
- ◆ 有効回答率 44.5%

◆ 後期基本計画に対するパブリックコメントを1月14日（金曜）まで募集中です。（詳細は12月15日おしらせに掲載）
◆ 閲覧場所 市ホームページ、市役所各庁舎など
◆ 応募方法 窓口、郵便、ファックス、メール